

医学系研究に関する情報公開

福島県立医科大学輸血・移植免疫学講座では、本学倫理委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2021年1月 福島県立医科大学医学部輸血・移植免疫学講座 池田和彦

【研究課題名】妊婦に対する自己血輸血の現状に関する研究

【研究期間】2021年1月～2022年3月31日

【研究の意義・目的】

- ・同種血輸血の副作用として見られるウイルス肝炎などの感染症、不規則抗体の出現などの免疫学的副作用を避けるために自己血輸血は有用とされています。しかし、具体的な採取量や採取方法は施設ごとにまちまちで、国内で妊婦に対する自己血採血量の基準ははっきりしていません。そこで、日本における出産時の自己血採取・輸血の効果とその安全性の現状を把握するために、2016年から2018年時点での輸血管理体制や実際に行われた貯血と輸血について調べ、今後の産科医療と輸血医療に役立てます。

【研究の対象となる方】

- ・2016年1月1日から2018年12月31日の3年間に出産のために自己血を採取し、出産した20歳以上（当時）の妊婦の方を対象とします。

【研究の方法】

- ・対象者の患者様に行われた貯血量や出血量、輸血量などを調べます。
- ・施設としての全体的な管理体制についてのデータ収集にも協力します（病院全体の分娩数や輸血医師数など）。
- ・研究主管施設（群馬大学附属病院輸血部）からの調査票に記入して送ります。その際、患者様の氏名や住所などの個人情報は一切送りません。

【研究組織】

輸血・移植免疫学講座 教授 池田和彦
産科婦人科学講座 教授 藤森敬也
産科婦人科学講座 講師 山口明子
産科婦人科学講座 講師 安田俊
輸血・移植免疫部 専門医療技師 川畑絹代
輸血・移植免疫部 主任医療技師 小野智
輸血・移植免疫部 医療技師 渡邊万央
輸血・移植免疫部 医療技師 力丸峻也

研究代表者

群馬大学医学部附属病院輸血部 准教授 横濱章彦

共同研究機関

群馬大学医学部産科婦人科学教室 教授 岩瀬明
群馬大学医学部産科婦人科学教室 講師 亀田高志
日本赤十字社北海道ブロックセンター 副所長 紀野修一
自治医科大学輸血・細胞移植部 教授 室井一男
自治医科大学血液内科 講師 藤原慎一郎
東京医科大学八王子医療センター輸血部 准教授 田中朝志
筑波大学附属病院輸血部 主査 藤野恵三
国家公務員共済組合連合虎の門病院輸血部 部長 牧野茂義
神鋼記念病院血液病センター高密度無菌治療室

造血幹細胞移植コーディネーター 松本真弓
浜松医科大学医学部附属病院輸血・細胞治療部 教授・竹下明裕

【他の機関等への試料等の提供について】

- ① 群馬大学医学部附属病院輸血部 横濱章彦
- ② 施設体制、輸血管理体制、自己血輸血、分娩時のデータ
- ③ 調査用紙を郵送

なお、参加施設から郵送された資料は輸血部の鍵付きキャビネットで実態調査記入用紙を保存、総括施設で個人情報を含む研究データは、研究に必要な範囲に限定し、被験者のプライバシー保護に十分に配慮し、研究責任者および分担研究者のみが取り扱います。

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1
公立大学法人福島県立医科大学医学部輸血・移植免疫学講座 担当 池田和彦
電話:024-547-1539 FAX: 024-547-1529
E-mail: kazu-ike@fmu.ac.jp

【試料・情報の利用を望まれない場合の連絡先】

試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者ご本人又は代理人の方に御了承いただけない場合には、研究対象者とはせずに試料・情報の利用、提供をいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人又は代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果が既に医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取消すことは困難な場合もあります。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1
公立大学法人福島県立医科大学医学部輸血・移植免疫学講座 担当 池田和彦
電話:024-547-1539 FAX: 024-547-1529
E-mail: kazu-ike@fmu.ac.jp